

**【活動報告】コカ・コーラ ボトラーズジャパン、
麒麟ビール、ブルックリンブルワリー・ジャパン等で
企業の垣根を越え ALLY の輪を広げる
「We are “Rainbow” ミートアップ交流会」を共同開催**

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：小谷建夫）は、2026年9月に創立45周年を迎えます。継続して取り組んできた5つのキーワードを土台とし、「いちばんチャレンジ」を合言葉に活動をしていきます。このたび「いちばんステキが見つかる」を目指した取り組みの一環として、企業の垣根を越えてだれもが自分らしく活躍できる社会づくりを応援するキャンペーン「We are “Rainbow”」を企画いたしました。その皮切りとして、2026年5月26日（火）、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、麒麟ビール株式会社、ブルックリンブルワリー・ジャパン株式会社、ファミリーマートの4社のALLY（アライ）社員が一堂に会する「We are “Rainbow” ミートアップ交流会」を開催いたしました。

※ALLY（アライ）：「同盟」や「味方」などを意味する英語「ally」が語源で、自分自身が当事者であるかどうかによらず、積極的にLGBTQを理解し、サポートする人を指します。



■開催の背景：企業の垣根を越えた対話で、支援の輪を可視化する

今回の「ミートアップ交流会」は、商品の販売連携に留まらず、志を同じくする4社の社員が直接対話することで、「社会全体での支援の輪」を広げることを目的としました。各社の「We are “Rainbow”」への想いを共有しALLY社員同士が直接語り合い、志を共有する「横の繋がり」を創出することで、参加者からは、「同じ志を持つ仲間が業界を越えてこれほど多くいることが心強く、明日からのアクションに自信が持てた」「商品を通じてつながる喜びを再確認できた」といった声が上がりました。企業という垣根を越え、個々の社員が主体的に



ALLYとして動き出したことで、誰もが自分らしく活躍できる社会の実現に向けた、確かな一歩となりました。

■第1部：ショートムービー「息子と呼ぶ日まで」上映と対話

第1部では、トランスジェンダーの葛藤と家族の絆を描いたショートムービー「息子と呼ぶ日まで」を上映し、上映後のトークセッションには、監督の黒川鮎美氏と主演の合田貴将氏が登壇。黒川監督からは「作品を通して、自分の持っている『当たり前』や『普通』という言葉と、今一度向き合ってほしい」といった制作に込めた想いが語られました。当事者が抱える困難や心の機微を、自分事として捉えるための対話を通じ、ALLYとして正しく理解し、寄り添うことの重要性を再確認しました。「ありのままの自分を認めること」が安心感となり、組織や社会を強くしていくという共通認識を深める貴重な時間となりました。



■第2部：6色の付箋がつなぐ対話と「Rainbow Wall」の作成

第2部では、参加者が自身の想いを形にするワークショップを実施しました。「Rainbow Wall」の作成として、性の多様性を象徴する6色の付箋に、映画の感想や「一步を踏み出すための決意」を記入することで、会場には、一人ひとりの「今日からできるアクション」が記された付箋を貼り合わせた、色鮮やかで力強いメッセージの「Rainbow Wall」が完成しました。ワークショップの途中には、LGBTQを含むすべての人がありのままで学び・働き・暮らせる社会を目指す、認定NPO法人ReBitの代表理事・薬師実芳氏が来場し、参加者へ温かいエールを込めた挨拶を述べられ、会場の熱量はさらに高まりました。



その後の交流会では、各社のレインボーデザイン商品や飲料を手に取り、リラックスした雰囲気の中で対話がスタート。企業の垣根を越えたALLY同士の活発な意見交換が行われ、社会全体での支援の輪を実感するひとときとなりました。



■ 関係者の声

・コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

ファミリーマートと3年前にスタートしたアライの輪が、企業や業界の垣根を越え、年々広がっていることを大変嬉しく思います。社員も主体的にイベントに参加し、アライの輪を広げる活動を継続しています。こうして集まった各社の想いが詰まったカラフルな製品やグッズを通じ、手に取ってくださるお客さまにも、アライの輪が広がっていくことを願っております。当社は今後もミッションとして掲げる「すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造する」ことで、持続的な成長・企業価値の向上に向けて前進してまいります。

・キンビール株式会社／ブルックリンブルワリー・ジャパン株式会社

この度、「FOR ALL」のコンセプトを掲げる「The Stonewall Inn IPA」の発売をきっかけに、「We are “Rainbow”」の取り組みに参画させていただいたことを、大変光栄に感じております。これまで、多様性を推進し、常にオープンな姿勢を大切にしてきました。今後は、志を同じくする企業の皆さまと共に取り組むことで、その想いをより多くの方々へ広げていければと考えております。これからも愛にあふれる世界を広げていくための取り組みを続けてまいります。

・株式会社チェリオジャパン（キャンペーン協力企業）

チェリオは、ファミリーマートの「多様性への理解促進」という想いに深く賛同し、本キャンペーンに参加いたします。当社はこれまで、一人ひとりの個性が輝く社会の実現を目指してきました。「We are “Rainbow”」をテーマとした限定商品の展開を通じて、性の多様性や LGBTQ+ への理解がより多くの人に広がることを願っています。すべての人が自分らしく生きられる未来へ向け、共に歩んでまいります。

・クリート株式会社（キャンペーン協力企業）

昨年、初めて本企画に参画させていただいたことで、私たち自身も LGBTQ について学び、理解を深めるきっかけをいただきました。今回、発売する「レインボーキューブ」は、カラフルな色合いで、一人ひとりの個性の違いを虹に見立てて表現しました。2色×3種の6色のグミには、“違いを知ること”や“認め合うことの大切さ”への想いを込めています。グミを通して、LGBTQ や多様性について、楽しみながら自然に知っていただくきっかけになれば嬉しく思います。

・株式会社ファミリーマート

本年も多くのパートナー企業の皆さまと共に「We are “Rainbow”」の想いをつなぎ、誰もが自分らしく活躍できる社会づくりを応援できることを嬉しく思います。レインボーデザインの商品をお届けするだけでなく、企業の垣

根を越えて ALLY 同士が心を通わせる場を持てたことは、大変意義深いものでした。一社では届かない想いも、直接語り合うことで、より確かな社会の繋がりへと育んでいけると実感しています。ファミリーマートはこれからも、この多様性を力に変えていく取り組みを進めてまいります。

■ イベント実施概要

日時：2026年5月26日（火）16:00～18:00

場所：株式会社ファミリーマート 本社

参加者：

コカ・コーラ ボトラーズジャパン、キリンビール、ブルックリンブルワリー・ジャパン、ファミリーマートの ALLY 社員 計 42 名

キャンペーン協力：株式会社チェリオジャパン、クリート株式会社（順不同）

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

<参考情報>

■ 「いちばんチャレンジ」に込められた思い

ファミリーマートは、2026年9月に創立45周年を迎えます。

時代の変化に合わせ、コンビニの枠を超えてお客さまに「いちばん」と選ばれる存在であり続けるため、私たちは「あなたのいちばんをたくさん作る『いちばんチャレンジ』」を新スローガンに掲げました。

この合言葉のもと、「おいしい」「ちょっとおトク」「わくわく楽しい」「ステキが見つかる」「革新的・最先端」「環境にやさしい」「働きたい」「地域に愛される」という8つの分野に基づき、ファミリーマート史上最大の挑戦を続けてまいります。

45周年特設サイト：https://www.family.co.jp/campaign/spot/2026_45th.html

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ファミリーマート 広報部 電話：03-6436-7670